



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リョーサン  
コード番号 8140 URL <http://www.rvosan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経本部長

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 三松 直人

(氏名) 佐野 秀一

配当支払開始予定日

TEL 03-3862-2591

平成24年12月4日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	106,185	△0.8	2,119	34.6	2,538	21.0	1,552	37.1
24年3月期第2四半期	106,987	0.4	1,574	△55.9	2,097	△47.2	1,132	△55.4

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 781百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	46.40	—
24年3月期第2四半期	32.94	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	159,990	115,803	72.4	3,460.49
24年3月期	167,079	115,691	69.2	3,457.13

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 115,803百万円 24年3月期 115,691百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
25年3月期	—	30.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	215,000	△1.3	4,600	31.0	5,400	20.6	3,500	84.3	104.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	34,500,000 株	24年3月期	34,500,000 株
25年3月期2Q	1,035,551 株	24年3月期	1,035,425 株
25年3月期2Q	33,464,508 株	24年3月期2Q	34,393,386 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	10
4. 補足情報 .....	11
(1) 所在地別セグメント情報 .....	11
(2) 海外売上高 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### ①全体の概況

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）の世界経済は、欧州債務危機が長期化している中で、これまで世界経済を牽引してきた中国を始めとする新興国経済の成長にも減速感が強まり、先行きの不透明感が一段と高まりました。また、我々が従事しておりますエレクトロニクス業界は、スマートフォンやタブレット端末等の一部製品は好調に推移したものの、全体的な需要回復には至らず、依然として厳しい状況が続きました。

このような情勢下で、当社グループは、2012年度経営の取り組みとして「外部環境の変化にも生き残れる経営構造改革への取り組み」を基本姿勢とし、「収益・財務体質の再構築」「経営体制の改革」「グローバル化の推進」に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,061億85百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益は21億19百万円（前年同期比34.6%増）、経常利益は25億38百万円（前年同期比21.0%増）、四半期純利益は15億52百万円（前年同期比37.1%増）となりました。

#### ②セグメントの業績概況

##### イ. 半導体事業

半導体事業では、メモリ、システムLSI、個別半導体の販売並びにシステムLSIの開発を行っております。当第2四半期連結累計期間は、車載電装用、スマートフォン用及びデジタルカメラ用システムLSI等の売上が増加し、売上高は671億6百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は17億31百万円（前年同期比55.3%増）となりました。

##### ロ. 電子部品事業

電子部品事業では、表示デバイス、電源、機構部品を販売しております。当第2四半期連結累計期間は、情報端末用表示デバイス等の売上が減少し、売上高は268億84百万円（前年同期比3.5%減）、営業利益は9億50百万円（前年同期比13.0%減）となりました。

##### ハ. 電子機器事業

電子機器事業では、システム機器、設備機器を販売しております。当第2四半期連結累計期間は、車載電装用システム機器等の売上が減少し、売上高は96億20百万円（前年同期比13.8%減）となったものの、営業利益は4億30百万円（前年同期比48.7%増）となりました。

##### ニ. 生産事業

生産事業では、ヒートシンク（半導体素子用放熱器）を生産し、販売しております。当第2四半期連結累計期間は、FA機器用ヒートシンク等の売上が減少し、売上高は25億73百万円（前年同期比16.2%減）、営業利益は1億30百万円（前年同期比33.7%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて70億89百万円減少し、1,599億90百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ1億12百万円増加して1,158億3百万円となり、自己資本比率は72.4%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて62億74百万円増加し、403億87百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が25億44百万円あったことに加え、売上債権及びたな卸資産がそれぞれ69億28百万円、14億76百万円減少したため、仕入債務が53億11百万円減少したものの、全体で62億60百万円の資金の増加となりました。なお、前年同四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは47億12百万円の資金の減少でした。

(投資活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻等により14億91百万円の資金が増加しました。なお、前年同四半期の投資活動によるキャッシュ・フローは3億82百万円の資金の減少でした。

(財務活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払6億69百万円及び短期借入金の減少5億16百万円等により、12億49百万円の資金が減少しました。なお、前年同四半期の財務活動によるキャッシュ・フローは4億7百万円の資金の増加でした。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

欧州債務危機や新興国経済の減速懸念等により、世界経済は先行きが不透明な状態が続いております。また、我々が従事しておりますエレクトロニクス業界も、半導体、電子部品の需要回復が見えない状況が続いており、売上高は前回発表予想を下回る見通しとなりました。一方、利益面につきましては、売上総利益率の改善や販売費及び一般管理費の削減が見込まれるため、前回発表予想からの修正はありません。なお、今回の業績予想の修正による配当予想の修正はありません。

(連結業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	225,000	4,600	5,400	3,500	104 59
今回修正予想 (B)	215,000	4,600	5,400	3,500	104 59
増減額 (B-A)	△10,000	0	0	0	—
増減率 (%)	△4.4	0.0	0.0	0.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	217,887	3,511	4,476	1,899	55 90

(事業の種類別セグメントの業績予想)

イ. 半導体事業

半導体事業では、車載電装用、スマートフォン用及びデジタルカメラ用システムLSI等の売上増加が見込まれ、売上高は1,350億円(前期比2.0%増)、営業利益は37億円(前期比54.0%増)を予想しております。

ロ. 電子部品事業

電子部品事業では、情報端末用表示デバイス等の売上減少が見込まれ、売上高は540億円(前期比2.5%減)となるものの、営業利益は19億円(前期比5.3%増)を予想しております。

ハ. 電子機器事業

電子機器事業では、車載電装用システム機器等の売上減少が見込まれ、売上高は210億円(前期比14.8%減)となるものの、営業利益は9億円(前期比2.5%増)を予想しております。

ニ. 生産事業

生産事業では、FA機器用ヒートシンク等の売上減少が見込まれ、売上高は50億円(前期比8.3%減)となるものの、営業利益は3億円(前期比36.4%増)を予想しております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	34,114	41,889
受取手形及び売掛金	81,123	73,414
たな卸資産	24,633	22,773
未収入金	2,989	1,880
繰延税金資産	276	310
その他	1,109	291
貸倒引当金	△93	△75
流動資産合計	144,153	140,484
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,461	4,331
土地	8,121	8,110
リース資産（純額）	221	281
その他（純額）	520	449
有形固定資産合計	13,325	13,173
無形固定資産	930	867
投資その他の資産		
投資有価証券	3,084	2,766
長期預金	3,000	—
繰延税金資産	958	1,058
その他	2,719	2,690
貸倒引当金	△957	△927
投資損失引当金	△136	△123
投資その他の資産合計	8,669	5,464
固定資産合計	22,925	19,505
資産合計	167,079	159,990

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	33,549	27,802
短期借入金	11,850	10,675
リース債務	112	130
未払金	1,761	958
未払費用	1,091	1,043
未払法人税等	338	920
その他	193	186
流動負債合計	48,896	41,718
固定負債		
リース債務	155	203
退職給付引当金	2,275	2,209
その他	60	55
固定負債合計	2,491	2,468
負債合計	51,388	44,186
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,690	17,690
資本剰余金	19,114	19,114
利益剰余金	83,449	84,332
自己株式	△1,806	△1,806
株主資本合計	118,447	119,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	331	149
繰延ヘッジ損益	2	△1
為替換算調整勘定	△3,090	△3,675
その他の包括利益累計額合計	△2,756	△3,527
純資産合計	115,691	115,803
負債純資産合計	167,079	159,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	106,987	106,185
売上原価	98,724	97,569
売上総利益	8,262	8,615
販売費及び一般管理費	6,688	6,496
営業利益	1,574	2,119
営業外収益		
受取利息	46	44
受取配当金	136	94
為替差益	36	5
受取手数料	276	277
雑収入	118	108
営業外収益合計	613	530
営業外費用		
支払利息	80	92
雑損失	10	18
営業外費用合計	90	111
経常利益	2,097	2,538
特別利益		
固定資産売却益	0	33
投資損失引当金戻入額	—	12
特別利益合計	0	46
特別損失		
固定資産除売却損	2	—
減損損失	—	3
投資有価証券評価損	129	35
投資損失引当金繰入額	25	—
ゴルフ会員権評価損	—	1
特別損失合計	157	39
税金等調整前四半期純利益	1,940	2,544
法人税等	805	991
少数株主損益調整前四半期純利益	1,134	1,552
少数株主利益	1	—
四半期純利益	1,132	1,552

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,134	1,552
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△134	△182
繰延ヘッジ損益	△2	△4
為替換算調整勘定	△999	△584
その他の包括利益合計	△1,135	△771
四半期包括利益	△1	781
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11	781
少数株主に係る四半期包括利益	△12	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,940	2,544
減価償却費	337	307
減損損失	—	3
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△52	△41
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	30	△55
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	25	△12
受取利息及び受取配当金	△182	△138
支払利息	80	92
投資有価証券評価損益 (△は益)	129	35
有形固定資産売却損益 (△は益)	1	△33
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,416	6,928
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,236	1,476
仕入債務の増減額 (△は減少)	△942	△5,311
その他	1,935	857
小計	△3,351	6,651
利息及び配当金の受取額	183	144
利息の支払額	△77	△93
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,466	△441
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,712	6,260
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△0	—
定期預金の払戻による収入	—	1,500
有形固定資産の取得による支出	△105	△50
有形固定資産の売却による収入	0	73
無形固定資産の取得による支出	△219	△17
投資有価証券の取得による支出	△57	—
貸付けによる支出	△1	△2
貸付金の回収による収入	1	0
保険積立金の積立による支出	—	△111
保険積立金の解約による収入	—	99
投資活動によるキャッシュ・フロー	△382	1,491
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,798	△516
リース債務の返済による支出	△50	△63
自己株式の取得による支出	△955	△0
配当金の支払額	△1,378	△669
少数株主への配当金の支払額	△6	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	407	△1,249
現金及び現金同等物に係る換算差額	△368	△228
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,055	6,274
現金及び現金同等物の期首残高	43,239	34,113
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,183	40,387

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。
- (6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報 告 セ グ メ ン ト					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計 上 額 (注) 2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	生産事業	計		
売 上 高							
外部顧客に対する売上高	64,914	27,848	11,155	3,070	106,987	—	106,987
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	64,914	27,848	11,155	3,070	106,987	—	106,987
セグメント利益	1,114	1,092	289	196	2,693	△1,119	1,574

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,119百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。  
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報 告 セ グ メ ン ト					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計 上 額 (注) 2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	生産事業	計		
売 上 高							
外部顧客に対する売上高	67,106	26,884	9,620	2,573	106,185	—	106,185
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	67,106	26,884	9,620	2,573	106,185	—	106,185
セグメント利益	1,731	950	430	130	3,242	△1,122	2,119

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,122百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。  
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

#### 4. 補足情報

##### (1) 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位：百万円)

	日 本	アジア	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	74,133	32,854	106,987	—	106,987
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,476	372	4,848	△4,848	—
計	78,609	33,226	111,835	△4,848	106,987
セグメント利益	930	520	1,451	122	1,574

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア …… 香港・中国・台湾・タイ・シンガポール等

当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位：百万円)

	日 本	アジア	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	72,137	34,047	106,185	—	106,185
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,731	236	2,967	△2,967	—
計	74,869	34,283	109,152	△2,967	106,185
セグメント利益	964	1,042	2,006	112	2,119

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア …… 香港・中国・台湾・タイ・シンガポール等

## (2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）  
 （単位：百万円）

	ア ジ ア	計
海外売上高	35,070	35,070
連結売上高	—	106,987
連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	32.8	32.8

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。  
 2. 各区分に属する主な国又は地域  
 アジア …………… 中国・香港・韓国・タイ等  
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高  
 （ただし、連結会社間の内部売上高を除く）であります。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）  
 （単位：百万円）

	ア ジ ア	計
海外売上高	37,411	37,411
連結売上高	—	106,185
連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	35.2	35.2

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。  
 2. 各区分に属する主な国又は地域  
 アジア …………… 中国・香港・韓国・タイ等  
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高  
 （ただし、連結会社間の内部売上高を除く）であります。